

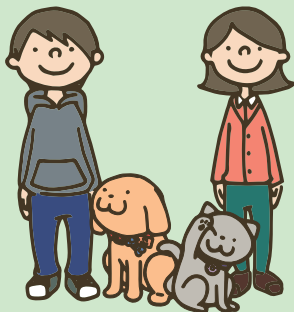
ペット健康 防災手帳

防災家族会議
ペットの災害対策を考えよう

飼い主の名前			
ペットの名前		動物種	犬・猫
品 種		毛 色	
生年月日	年 月 日	性 別	オス・メス

はじめに

この手帳は犬と猫のご家族が「ペットの災害対策」の一連の流れを知り、災害時のイメージを広げることで、必要な対策を実行できる助けになるよう作成しています。健康手帳として日頃の健康管理に活用しながら、防災手帳として災害時には一緒に持ち出しましょう。



ここに保管するもの

ペットと飼い主の写真

ペットの写真(全身・特徴のある部分)を複数枚(飼い主分と避難所提出分)用意しましょう。飼い主との写真は飼い主証明にもなります。



ワクチンなどの証明書

記録を控える時間がない時など、このポケットに証明書を保管しておきましょう。



★これらは、スマートフォンなどでも写真を撮って保存しておきましょう

ペットを災害から守れるのは飼い主だけ

住まいの安全性を高め、避難の準備をすることはもちろん、健康面やしつけを含めたペットの平常時からの適正な飼育も有効な災害対策です。

この手帳を活用して、すぐに家族とペットの災害対策を始めましょう。



Contents

平常時の飼育記録

1. ペットのプロフィール ————— p.3
2. 飼い主のプロフィール ————— p.4
3. もしもの時の預け先 ————— p.4
4. ペットの健康記録 ————— p.5
5. 日頃の心がけ ————— p.9

平常時の備え

6. 災害シミュレーション ————— p.15
7. 平常時の備え ————— p.19
8. マイ避難カードを作ろう ——— p.27
9. 防災情報提供サイト ————— p.29

1. ペットのプロフィール

えんぴつで書くにゃ



プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

コミュニケーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

名 前

性 別

オス ・ メス

避妊・去勢

済 ・ 未

登録番号(鑑札番号)(犬)

年度

号

マイクロチップ番号

その他の所有者明示

首輪

迷子札

その他〔

〕

特
徴

■毛色(茶白、足先が4本とも白い など)

〔

■毛の長さ

■目の色

〔 短毛 ・ 長毛 〕

〔左

右

〕

■尾

〔真直・折れ・短い・その他(

)

■その他、体の特徴(垂れ耳、左に耳カットあり など)

〔

〕

性
格

人に：友好的 吠える 攻撃的 怖がる 無関心

犬に：友好的 吠える 攻撃的 怖がる 無関心

猫に：友好的 吠える 攻撃的 怖がる 無関心

その他(食べ物が絡むと咬む など)

〔

〕

預かってもらう際に伝えるべき病気・薬

その他の特記事項

★A4版のペットの情報シートもあります



2. 飼い主のプロフィール



名 前:	

住 所:〒	

電話番号:	携帯電話:
_____	_____
メールアドレス:	

3. もしもの時の預け先



親戚・友人・知人 その他 ()	名前:
	住所:
	電話番号:
	メールアドレス:

親戚・友人・知人 その他 ()	名前:
	住所:
	電話番号:
	メールアドレス:

トリミングサロン	店舗名:
	連絡先:

ペットホテル	店舗名:
	連絡先:

★お店のSNSをフォローしておく◎

4. ペットの健康記録

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

コミュニケーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

動物病院情報



病院名:

住 所:

電話番号:

診療時間:

休診日:

担当医:

ペット保険情報

保険会社:

電話番号:

証券番号:

メモ(療法食の情報、メーカーや購入先など)

ノミ・ダニ/寄生虫などの予防記録



駆虫薬を投与した日付を記入しよう(例：3/1)

ノミ・ダニ							寄生虫(フィラリアなど)						
年	日付						年	日付					
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

シミュレーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

病歴・薬歴



年月日	病名・症状	薬名・投薬方法・投薬期間・注意など

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

シミュレーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

★健康記録の追加シートもあります



5. 日頃の心がけ

プロフィール

災害時には「予期せぬこと」がたくさん起こります。飼い主とペットが、できるだけストレスなく対応するためには、日頃の心がけが大切です。何をすればよいのかチェックしてみましょう。

健康記録

所有者明示

普段から万が一のことを考えて、飼い主が分かるように首輪や迷子札などの所有者明示をしておきましょう。

日頃の心がけ

コミュニケーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

★迷子札・首輪にはペットの名前よりも
飼い主の連絡先を優先して記入



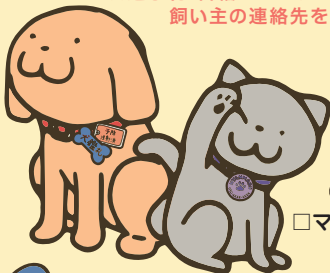
□迷子札



□鑑札



狂犬病予防注射済票(犬)



□マイクロチップ



□首輪

(飼い主の名前・連絡先を記入)

POINT

災害時にはペットがパニックになって逃げ出したり、倒壊した壁の隙間から外に出てしまうことも多いです。もしものことを考えて、迷子ポスターを作成しておくことも有効です。

★ペットが迷子になってしまったら
★迷子ポスター作成



健康管理

災害時は体調を崩すペットが多いです。日頃からペットの健康管理に注意し、ペットの状態をチェックしておくことで体調の変化に気づきやすくなります。避難所には多くの人や動物が集まるため、感染症などの対策も必要です。

体調管理



□ボディチェック



□トイレ(色、量、回数)、食事の観察



不妊処置



□避妊去勢手術

POINT

不妊処置は、望まない妊娠、発情行動(鳴き声、喧嘩)や病気などの予防になります。生後6か月を目処に手術を検討してください。

感染症対策



□ノミ・ダニ予防

□寄生虫予防



□ワクチン接種

POINT

きちんと健康管理をしていると、避難所や動物病院などに受け入れてもらいやすくなります。ワクチン接種が条件になる預かり先などもあるので、しっかりとした準備をしてください。

犬のしつけ

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

コミュニケーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

色々な経験をさせておこう



□他の人や犬などに慣らす



□様々な音や物に慣らす

基本的なトレーニングをしておこう



□「オイデ」
「ダメ(やめる)」
「マテ」などができる



□決められた場所で
排泄できる



□不必要に
吠えさせない



□体をどこでも
触ることができる

クレートトレーニングを
少しずつやっていくわん♪



□クレートでくつろぐ
ことができる

上級編

□犬用の靴下などに
慣らす



I 犬のしつけ

(クレートトレーニング)

上下分離できるクレートなら、まずは上を外してチャレンジしてもOKです。

step 1 クレートを設置する



まずは生活空間に置くだけ

ムリヤリ入れない!



step 2 クレートで食事をさせる



クレートの中にフードを設置!
自分から入るまで待つ

中に入っても急に閉めない!



繰り返す

step 3 クレートでおやつをあげる



フード数粒を中に入れる

くると回って顔を出した時にもあげる

OK



step 4 扉を閉める



クレートに慣れ、フードを持つと自分から入るようになったら

扉を閉める

OK



★クレートトレーニングの詳細はこちら



猫のしつけ

POINT

猫のしつけは、飼い主にとっての「やってほしいこと」を猫にとっての「安心なこと、好きなこと」にするのが目標です。猫の様子を見ながら無理のない範囲で、根気強く取り組みましょう。



- ケージで安心して過ごすことができる



- 体をどこでも触ることができる



- キャリーバッグに入ってくつろぐことができる



- 家族以外の人や動物に慣らす



- 様々な音や物に慣らす

POINT

猫にとって慣れない場所は非常に大きなストレスです。避難生活中は、猫は安全の為に必ずケージやキャリーバッグの中で過ごすこととなります。日頃からケージなどに慣れていれば、災害時の不安を少しでも和らげることができますが、慣れていないと更なるストレスを与えてしまうこととなります。現在ケージを使っていないご家庭も、猫のためと考え、是非取り入れてみましょう。

猫のしつけ

(キャリーバッグに慣らす)

POINT

猫が普段よくいる場所に置いてあげて待ちましょう。

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

シミュレーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

step 1 お気に入りのタオル
おやつ・おもちゃ



扉を開けて部屋に置く

焦らず待つ

step 2 中に気づいて入る



ムリヤリ入れない!

繰り返す

step 3 中に入ると
良いことがあるニャ〜



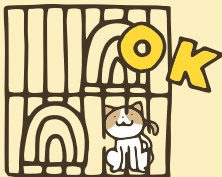
慣れたら

step 4 ドアを閉めて、
さらにおやつ



さらに

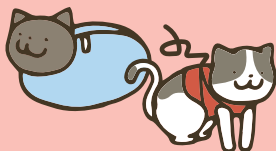
step 5 ケージにも慣らしておこう



★ケージも扉を外して設置することから始めましょう。

上級編

- 室内で洗濯ネットに慣らす
- 室内でハーネスリードに慣らす



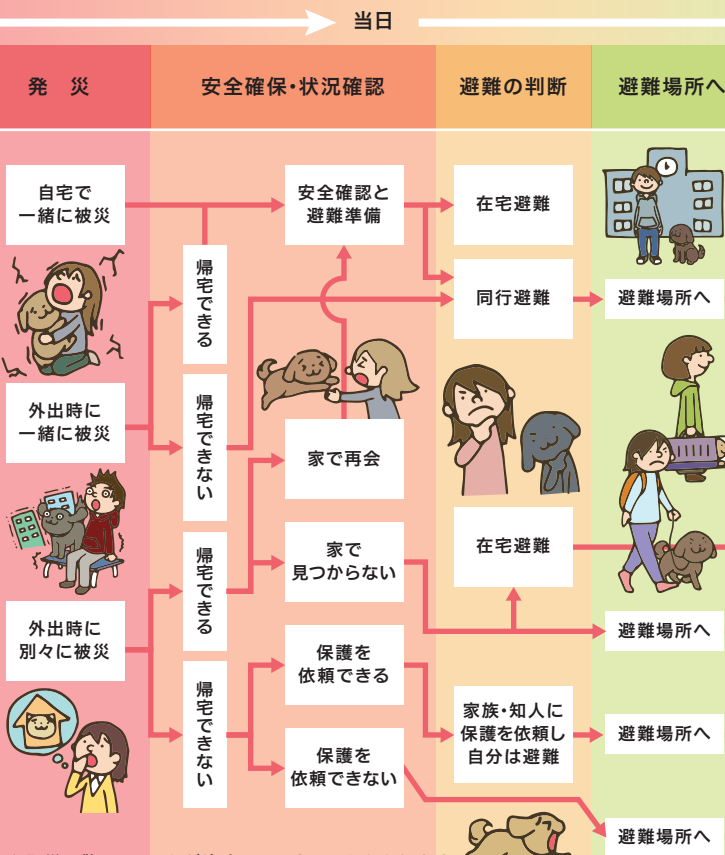
★キャリートレーニングの詳細はこちら



6. 災害シミュレーション



もしも災害が起こったらどうなるか？
あらゆる状況をシミュレーションしておくことが大切です。



★発災に驚いてペットが逃走してしまうこともあります

避難所で過ごすことだけが
避難生活ではないわん！



ないニャ

2～5日

1週間目以降

避難所での受入

避難中のペットの飼育環境の確保

ペット
受入可



ペット
受入不可



ペットと共に
避難所

ペットは自宅
人は避難所

車・テントを
活用して生活

知人や
施設などに
預ける

ペット受入可の
避難所へ

避難所内での飼育環境の例

避難所のルールに従う

室内同居

飼育者と非飼育者に
分かれて室内同居

室内別居
(ペット飼育部屋)

敷地内で屋外飼育

ペットの捜索



探す

再会

探す



すぐに見つからない
場合は自治体へ届出



状況に応じて避難生
活の形を選択しよう
P17,18参照



避難生活の形は様々

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

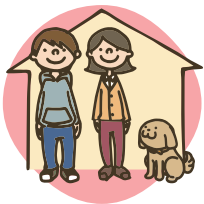
コミュニケーション

平常時の備え

避難カード

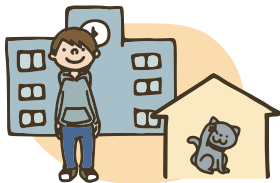
情報サイト

ペットにも人にもストレスの少ない方法を選択できるよう、様々な選択肢を準備しておきましょう。



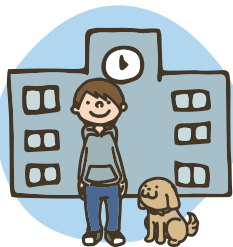
在宅避難

自宅が安全なら在宅避難しましょう。ペットにとっても自宅で過ごすのが一番ストレスフリーです。知人宅、親戚宅と一緒に過ごすのも○。



飼い主は避難所、ペットは家

建物自体が安全であれば、ペットは自宅に置いて、避難所から毎日お世話に通う方法もあります。



飼い主もペットも避難所

ペット可の避難所であれば、施設毎のルールに従い、飼い主がお世話や環境管理に責任を持つ前提で、ペットも避難所で過ごすことがあります。

※みんなが不安な気持ちで過ごす避難所では、いつも以上に周りに配慮した飼い主のマナーが問われます。

POINT

避難所では様々な人が一緒に過ごします。夜中にトイレに立った人に犬が吠えたり、子供の泣き声に猫がびっくりする状況もしばしば。ペットと飼い主がその度にストレスを感じることを考えると、避難所でペットと同室で過ごすことが必ずしも最善とは言えません。

車やテントで避難

自宅・避難所以外の仮宿として使用可能

■車中泊

一時利用が前提ですが、ペットと一緒に過ごすことができます。逸走防止のためのケージの使用や車内の温度管理など注意することも多く、長時間ペットだけで過ごさせることは×。飼い主のエコノミークラス症候群にも注意が必要です。

■テント

一定のプライバシーを確保できますが、ペットだけで過ごさせるのはオススメできません。



ペットを預かってもらう

遠方の親戚や知人、動物病院、ペットホテルなどに預けることができれば飼い主も安心です。日頃から様々な選択肢を増やしておきましょう。

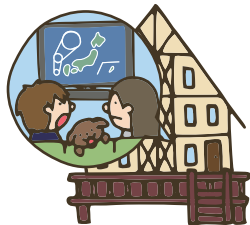


POINT

特に猫は、避難所などでケージやキャリーバッグに入りっぱなしになるため、ペットを預かってもらう選択肢の優先度は高めです。複数の預け先を必ず確保しておきましょう。

事前に安全な場所(遠方等)に避難

台風など事前に予測ができる災害の場合は、ペットとの宿泊が可能な施設などにあらかじめペットと一緒に避難するという方法もあります。



7. 平常時の備え

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

コミュニケーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

災害時の家族とペットの安全は、平常時の備えにかかっています。
しかし、必要な備えは家族によってそれぞれです。
家族で話し合っ、事前に準備しておきましょう。

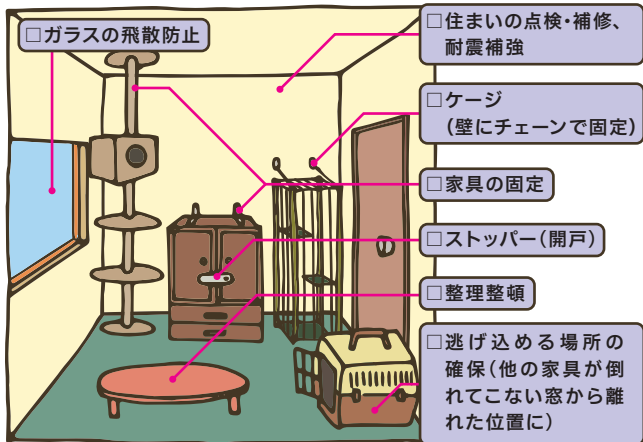
家族で話し合っおくことチェックリスト！



★平常時の備えについての
詳細はこちら



住まいの安全対策



POINT

台風など事前に予測できる災害時は、安全なお家の中に入れましょう。

猫は完全屋内飼育

発災時にペットが家にいないと一緒に避難はできません。猫の安全を守るためにも、屋内だけで飼育しましょう。



避難場所と避難ルートの確認

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

コミュニケーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

避難場所の確認



- 避難場所について事前に確認しておきましょう。
- 避難場所が、ペットを受け入れ可能かどうか併せてチェック。

POINT

災害の種類や危険性により、避難場所は異なります。親戚や知人宅、自宅上階なども状況に応じて『難』を避ける場所となります。

避難ルートの確認



自宅から避難場所までのルートも確認しましょう。地域の避難訓練などへの参加も避難場所やルートの確認に役立ちます。災害時は、建物の倒壊や河川の増水で通れない道もあります。実際に歩いて、危険箇所を把握し、安全なルートを複数確認しておきましょう。

- 古いブロック塀などがいないか
- 狭い路地や地下道はないか など

POINT

避難ルートをいつもの散歩コースにしてみても◎

★ハザードマップもチェック！
兵庫県CGハザードマップ



自宅から避難場所までの地図を描いてみましょう。
危険箇所や役立つ情報(公衆電話など)を書き込むと◎。



避難場所	施設名
	所在地
避難ルート	
危険箇所などメモ	

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

シミュレーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

★記入方法はこちら



備蓄品リスト

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

コミュニケーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

人の備蓄に加え、ペットの備蓄も必要です。

災害の規模によっては、人の救援物資でさえすぐに届かないことがあります。南海トラフ地震では、さらに広域にわたって大きな影響が考えられます。最低でも1か月分以上を準備しておくといでしょう。

- 薬や療法食
- ペットフード、おやつ
- 水(軟水)
- ペットシーツ
- キャリーバッグ(飼育頭数分)
- 予備の首輪、リード(伸縮しないもの)
- トイレ用品(猫の場合は使い慣れた猫砂)

特定の薬・療法食が必要な場合は、事前に動物病院で多めに処方してもらい、特にしっかり備蓄しておきましょう。



POINT

せっかくの備蓄が賞味期限切れにならないよう、備蓄品も持ち出し用の荷物もローリングストックで管理しましょう。



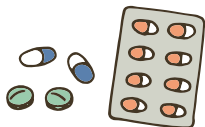
非常時持ち出し品リスト

避難所にはペットの飼育に必要な物品は備蓄されていません。救援物資到着までは自身の物資で乗り切る心づもりで準備しましょう。

優先順位1(命を守るため最優先)

□ 薬や療法食(できるだけ多くあると安心)

被災後すぐには手に入らないので、持病があるなら持ち出しは必須です。メーカーや種類なども写真で保存しておきましょう。



□ ペットフード、水

栄養価、軽さ、賞味期限の点で災害時に最適なドライタイプと水分も摂れるウェットタイプの両方を準備しましょう。嗜好性の高いおやつは食欲低下時に効果的です。



□ キャリーバッグ(飼育頭数分)

ハードタイプと折畳み式を使い分けましょう。避難時は居住スペースに活用可能です。猫の場合は、移動時に洗濯ネットを併用すると扉が開いた時にも安心です。



□ 使い慣れた猫砂(猫)

猫は猫砂の変化に敏感なため、普段の猫砂を一部持参すると安心です。避難所では、新聞紙・段ボールなどで作った簡易トイレに、持参の猫砂を加えて代用する方法もあります。普段から軽量タイプの砂やペットシートでの排泄に慣らしておきましょう。

ダンボールにゴミ袋



ちぎった新聞紙、砂など

POINT

避難所では衛生面やニオイへの配慮も大切になるため、消臭スプレーや袋があると便利です。

□ 予備のリード(犬)・首輪

犬の命綱となる首輪・リードは、万一を考えて複数準備しましょう。ロングリード、伸縮性リードはNGです。

猫は首輪の予備を用意しておきましょう。



□ 布ガムテープ、黒色油性ペン、新聞紙

ガムテープは補強や補修の他、文字を書けば名札や伝言メモに使えます。

避難時などにペットをキャリーバッグで運ぶ場合は、上からガムテープで固定すると安心です。

新聞紙は食器、防寒、簡易トイレなどに活用できます。



優先順位2(できれば持ち出したいもの)

□ 防災手帳(この手帳)、写真

避難所入所には、ワクチン記録が必要になることもあります。避難先で診察を受ける際、薬の情報や検査結果があると便利です。ペットの特徴が分かる写真と一緒にスマートフォンなどにも保存しておきましょう。



□ 迷子チラシ

被災後の混乱時にすぐに作成するのは困難です。あらかじめ準備しておき、非常持ち出し袋に入れておきましょう。



優先順位3(あると役立つもの)

□ タオルや毛布(ペットの匂いがついたもの)

防寒、目隠し、ベッドなどにも使えます。



□ ビニール袋(大・小)

小さめのビニール袋はフードの保存やトイレの片付けなどに、大きなゴミ袋は簡易トイレに活用できます。



□ 洗濯ネット(猫)

移動時に猫を洗濯ネットに入れてキャリーバッグに入れると、万一キャリーバッグの扉が開いた時などにも安心です。避難所での診療・保護などの際にも有用です。

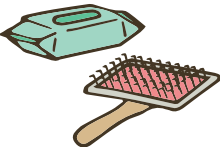


□ お気に入りのおもちゃ

不安やストレスの緩和に有効です。

□ ウエットティッシュ

目や耳の掃除、清掃など多用途に利用することができます。



□ ブラシ

□ ペットシート

□ 食器(フード用、水用)

軽くて割れない素材、折畳み式が便利です。紙皿や新聞紙にラップなどでも代用可能です。お皿が変わると食べなくなるペットの場合、日頃から慣らしておきましょう。



POINT

準備が出来たら人用の荷物と合わせて持ち、安全に歩ける重さに調整。実際に持ち出し品を持って、ペットと一緒に歩いてみましょう。

また、地域の同行避難訓練にも参加してみましょう!



8. 「ペットのマイ避難カード」を作成しよう！

いざという時「いつ」「どこに」「どのように」避難すべきかを事前に確認し、理解しておくことが大切です。災害時の避難行動に役立てるため、状況に応じてペットとの避難を確認できる「ペットのマイ避難カード」(ペットとの避難計画表)を作っておきましょう。

災害の種類 (想定する災害は何か)		地震	
発災時の状況		自宅でペットと一緒に被災	
確認！ (どこから情報を入手するか) P29参照			
だれと？ (ペットは誰と避難するか)			
いつ？ (どのタイミングで避難するか)			
どこに？ (安全な 避難先はどこか)	昼 (明るい時)		
	夜 (暗い時)		
どのように？ (誰とどのように 避難するか)	昼 (明るい時)		
	夜 (暗い時)		
その他:メモ			

プロフィール

健康記録

日頃の心がけ

コミュニケーション

平常時の備え

避難カード

情報サイト

ここでは「地震」が起きた時を想定して作成してみましよう。
 作成例や、その他災害版(水害や土砂災害)は右の二次元コード
 から確認できます。作成したペットのマイ避難カードは、家族み
 んなで確認できるようプリントアウトして、冷蔵庫などお家の
 中に貼っておきましょう。



予測可能な災害では、ペットを
 早めに預けておくことも検討を

避難所以外の避難先も事前に
 探しておくとい良いでしょう

自宅にペットだけで被災

外出時にペットと一緒に被災

ペットと一緒に避難行動を
 考えておくわん!



★ペットと一緒に避難行動についての
 詳細はこちら



9. 防災情報提供サイト

情報収集は
大切にや



平常時にアプリのダウンロードをしておきましょう。

■ ひょうご防災ネット(アプリ、防災メールの登録)

Android



iOS



・登録制メール配信 hy@bosai.net へ空メール送信

■ 住所地の市町村の防災情報(アプリ、HP、メール登録)

■ 気象庁ホームページ【キキクル】

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>



■ 国土交通省ウェブサイト【防災ポータル】

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/bousai-portal/>



■ 国土交通省ウェブサイト【防災情報提供センター】

<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>



■ 住所地の市町村の災害テレホンセンター、テレホンガイドなど
避難情報・防災行政無線の内容などをお知らせ

■ 家族の安否確認

NTT西日本 災害の備え・対策サイト

災害用伝言ダイヤル 171/災害用伝言板 web171など



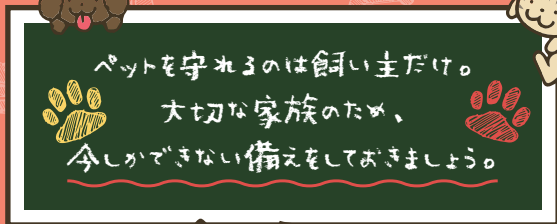
POINT

災害時には電話回線が繋がりにくくなるため、家族や友人の安否をスムーズに確認するツールとして、SNSなども用意しておきましょう。事前にグループを作成し、自分の位置情報を伝える機能を確認しましょう。

ペット動物に関する相談先

飼い方についての相談やキャリーバッグ(クレート)や首輪の慣らし方など、どうぞお気軽にご相談ください。

管轄地域	施設名	問合せ先(TEL)
県管轄地域		
【阪神・丹波】 芦屋市/伊丹市/宝塚市 川西市/三田市/丹波篠山市 丹波市/猪名川町	兵庫県動物愛護センター	06-6432-4599
【東・北播磨】 加古川市/西脇市/三木市 高砂市/小野市/加西市 加東市/多可町/稲美町/播磨町	兵庫県動物愛護センター 三木支所	0794-84-3050
【中・西播磨】 相生市/たつの市/赤穂市 宍粟市/神河町/市川町 福崎町/太子町/上郡町/佐用町	兵庫県動物愛護センター 龍野支所	0791-63-5146
【但馬】 豊岡市/養父市/朝来市 香美町/新温泉町	兵庫県動物愛護センター 但馬支所	079-666-8071
【淡路】 洲本市/南あわじ市/淡路市	兵庫県動物愛護センター 淡路支所	0799-62-5811
政令市・中核市		
神戸市	こうべ動物共生センター	078-747-3061
姫路市	姫路市動物管理センター	079-281-9741
尼崎市	尼崎市動物愛護センター	06-6434-2233
明石市	あかし動物センター	078-918-5797
西宮市	西宮市動物管理センター	0798-81-1220



ペットを守れるのは飼い主だけ。
大切な家族のため、
今しかできない備えをしておきましょう。



30

阪神・淡路大震災30年
1995.1.17

ペットの防災実行委員会

